

# 2025. 3月卒業時アンケート結果

## 保健学部（井の頭・三鷹キャンパス）

属性

Q1.

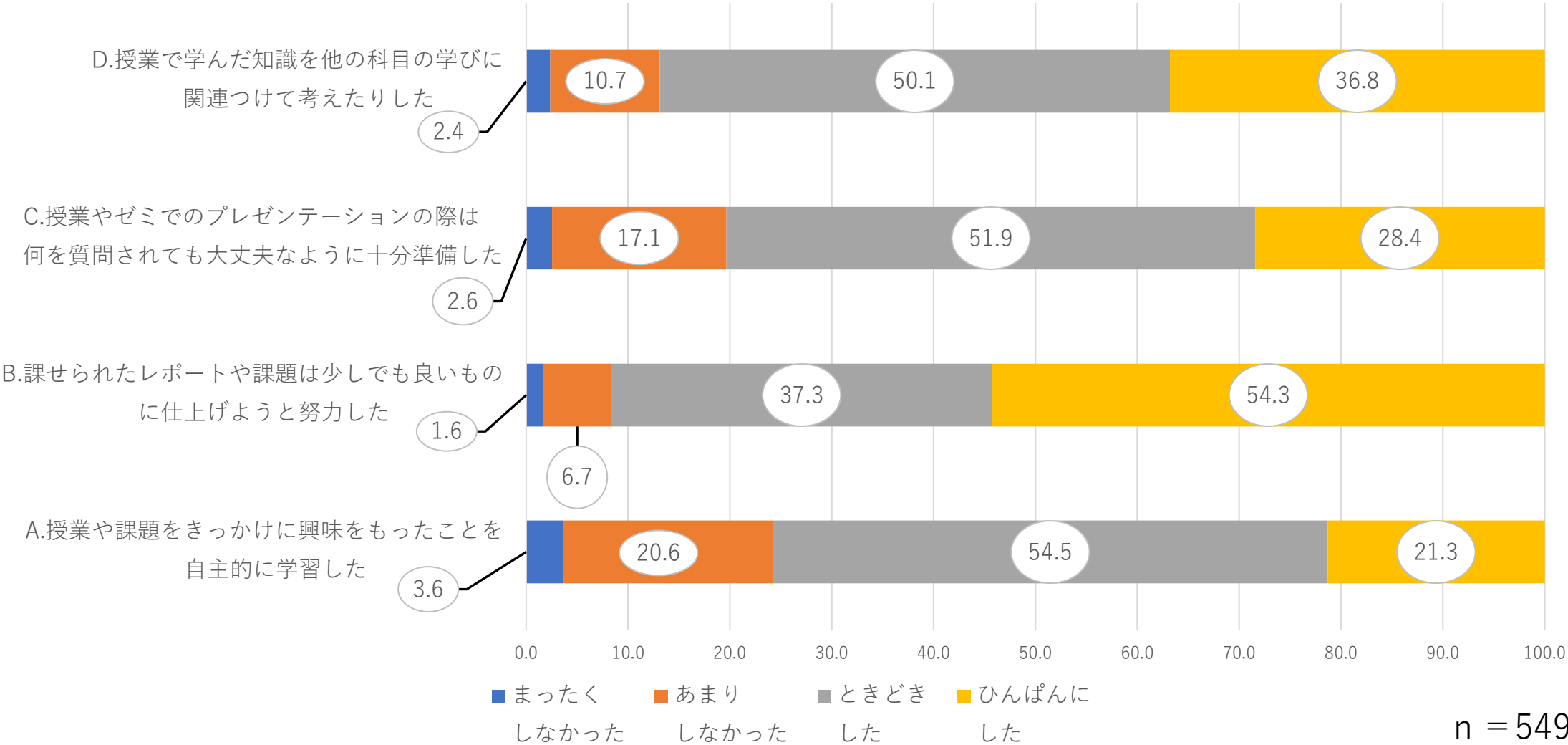
| 性別 |     |       |
|----|-----|-------|
|    | n   | %     |
| 男  | 164 | 29.9  |
| 女  | 385 | 70.1  |
| 合計 | 549 | 100.0 |

Q2.

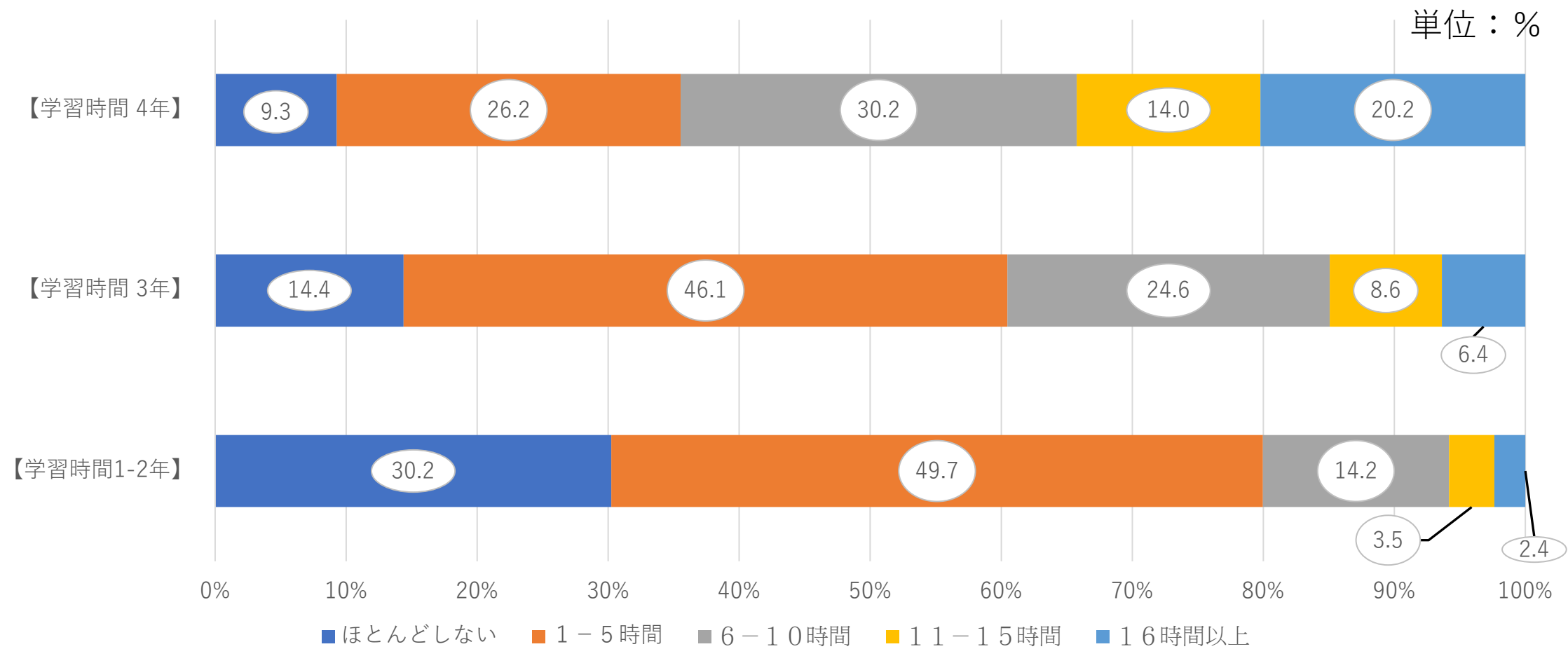
| 所属学科          |  |     |       |
|---------------|--|-----|-------|
|               |  | n   | %     |
| 臨床検査技術学科      |  | 83  | 15.1  |
| 健康福祉学科（井の頭）   |  | 47  | 8.6   |
| 看護学科看護学専攻     |  | 87  | 15.8  |
| 看護学科看護養護教育学専攻 |  | 37  | 6.7   |
| 臨床工学科         |  | 51  | 9.3   |
| 救急救命学科        |  | 45  | 8.2   |
| 理学療法学科        |  | 56  | 10.2  |
| 作業療法学科        |  | 30  | 5.5   |
| 診療放射線技術学科     |  | 53  | 9.7   |
| 臨床心理学科        |  | 60  | 10.9  |
| 合計            |  | 549 | 100.0 |

Q3.あなたは大学の授業や課題などの学習に関して、次のようなことをどのくらい取組みましたか。  
(A～D)

単位：％

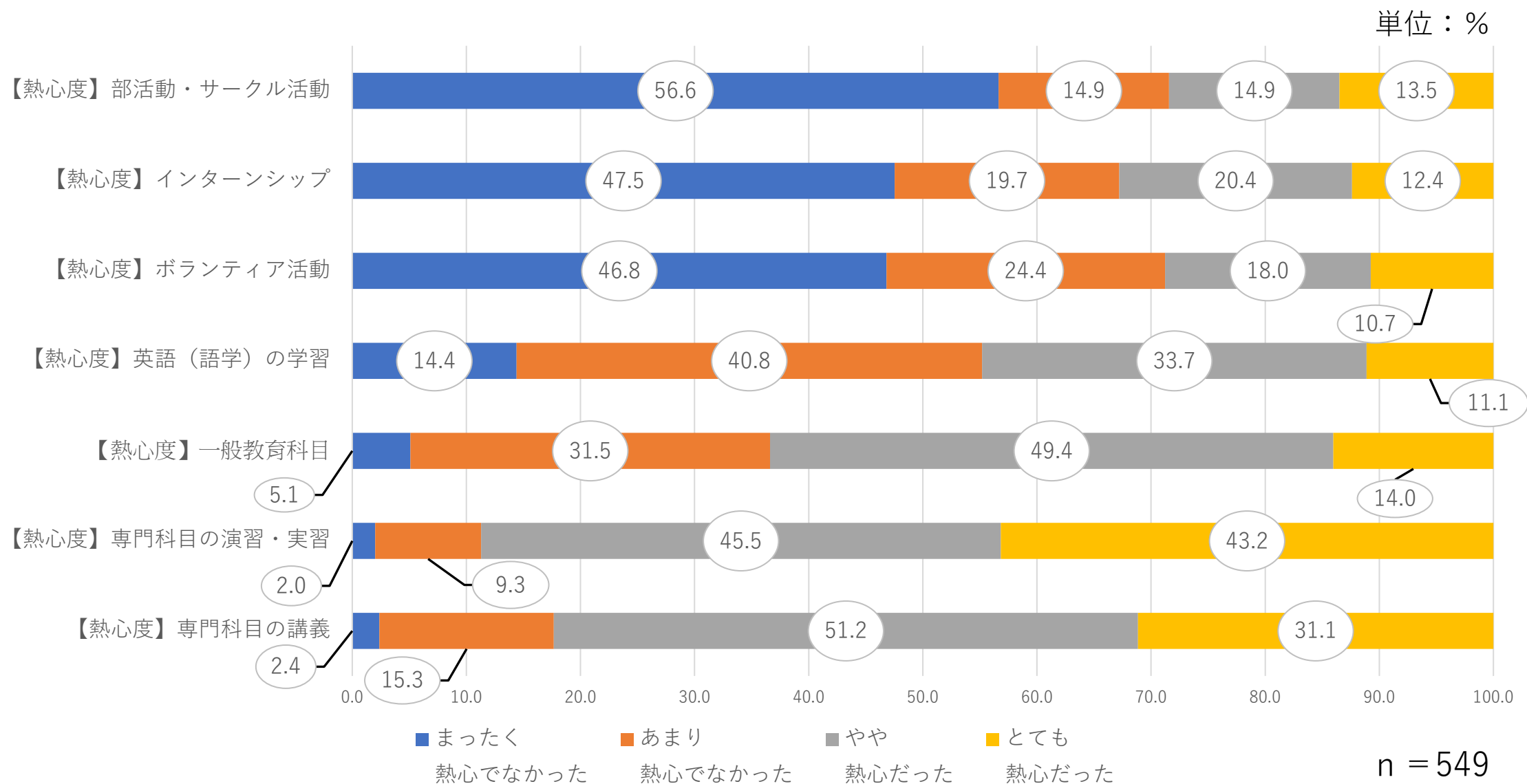


Q4.あなたは大学の授業への出席以外に、一週間あたり平均して何時間ほど「自学自習（予習・復習・課題など授業やゼミに関する学習）」をしましたか。



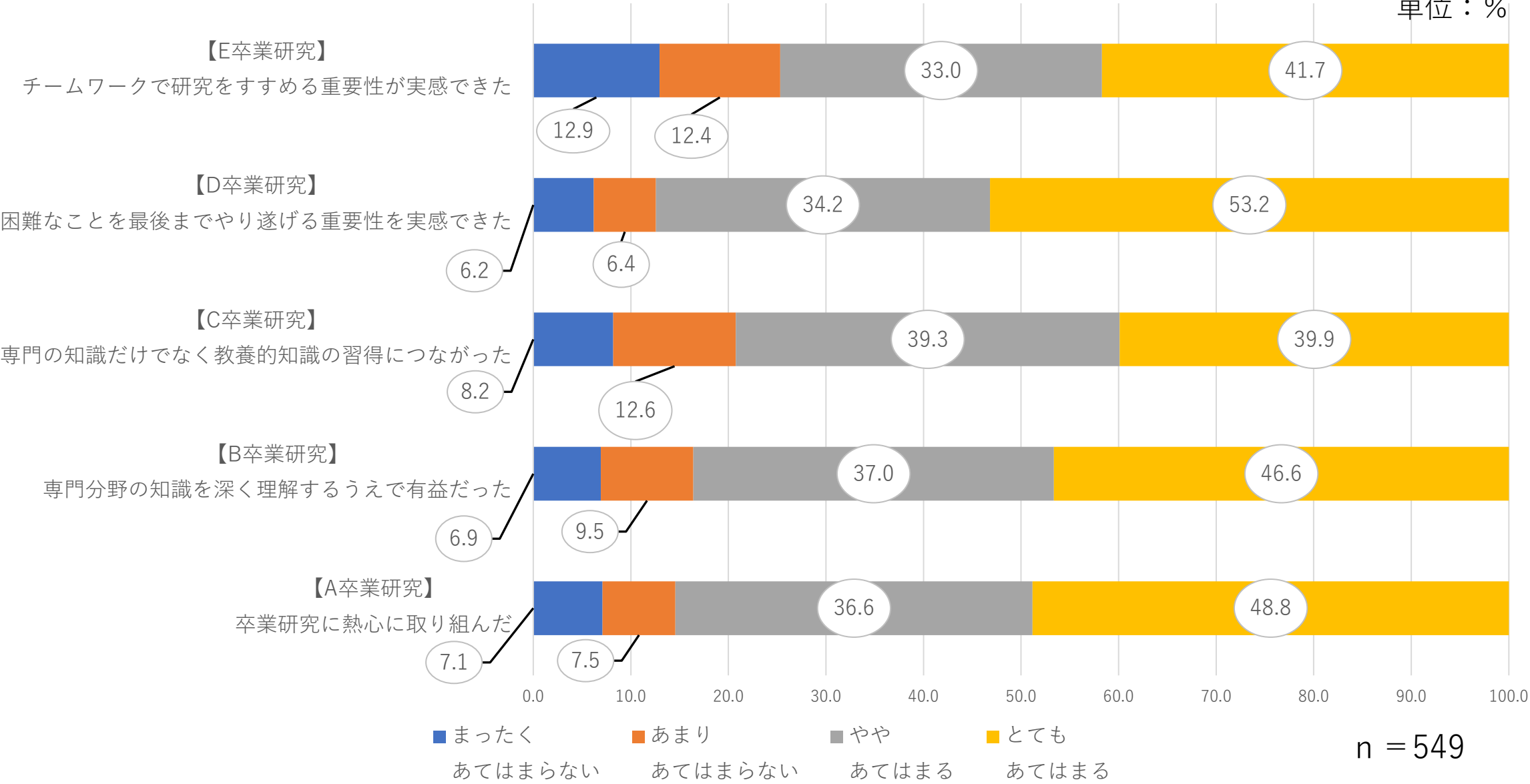
n = 549

# Q5. あなたは在学中に、次の活動にどの程度熱心に取り組みましたか。（A～G）

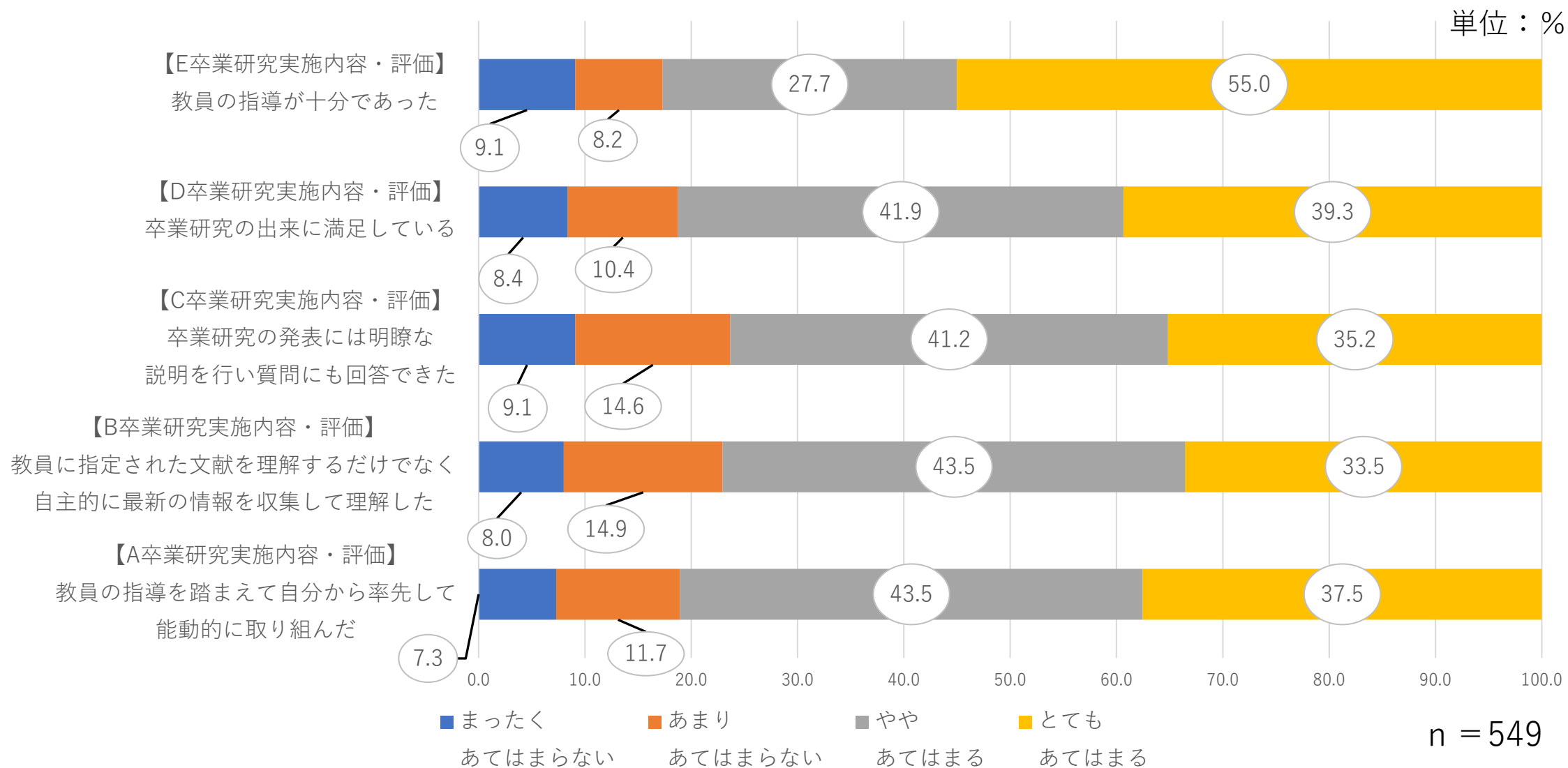


Q6. 卒業研究を振り返って、次のことからはどれくらいあてはまりますか。(A～F)

単位：％

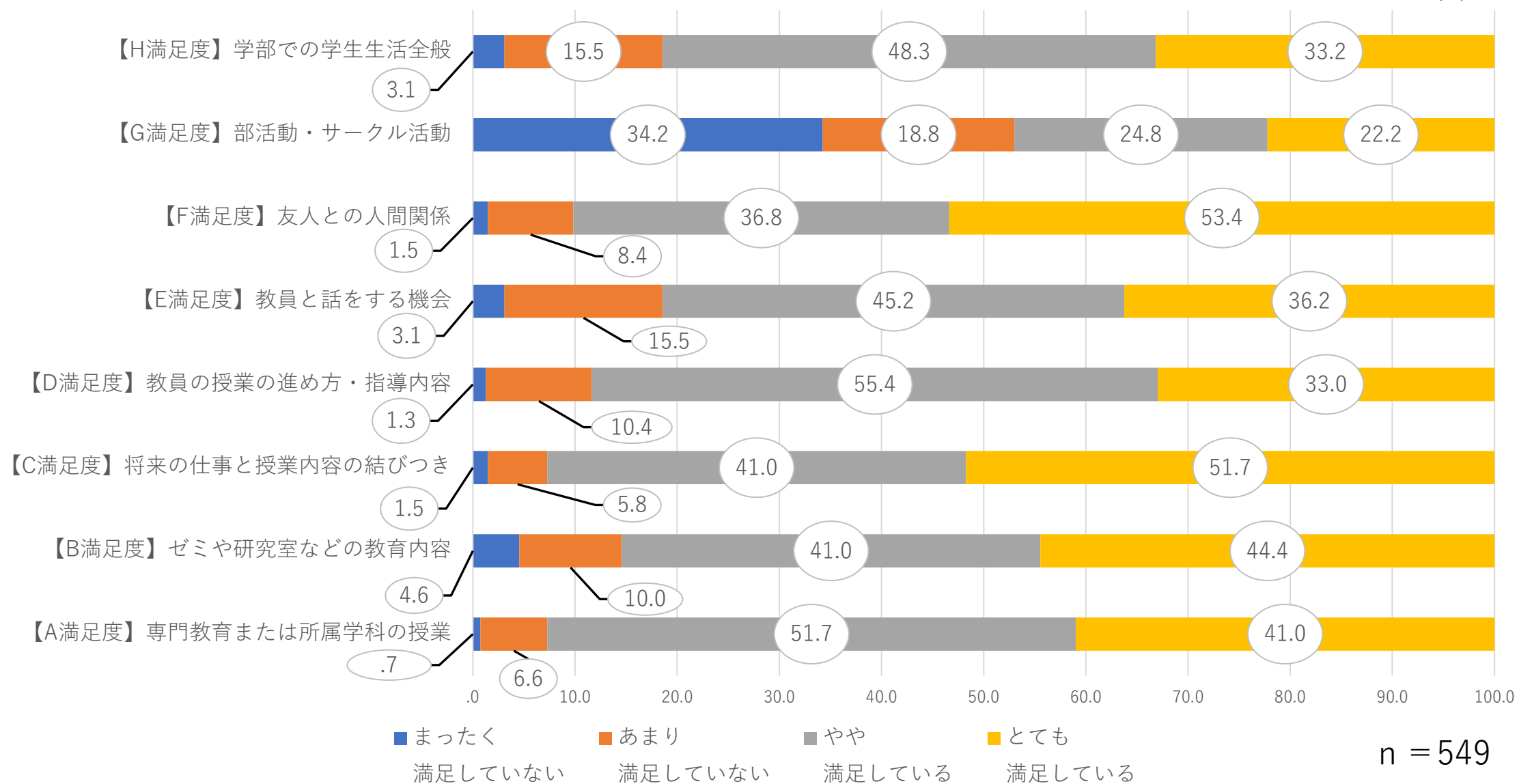


Q7. ゼミでの学習や卒業研究の実施内容・評価について、あなたの経験の評価するといずれにあてはまりますか。（A～E）



# Q8. あなたは大学で教育内容や学生生活にどの程度満足していますか。（A～H）

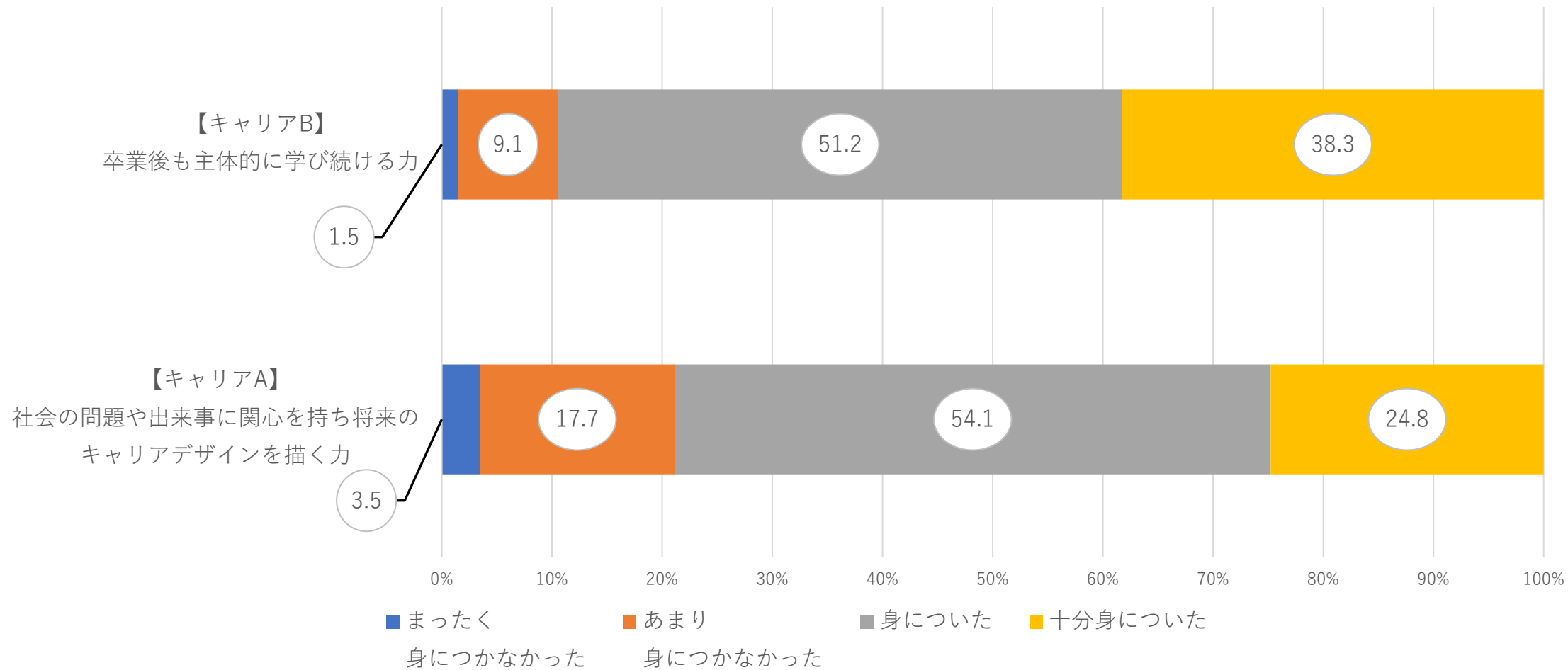
単位：％





# Q9. あなたは在学中に、次の力をどの程度身に付けたとおもいますか。（A～B）

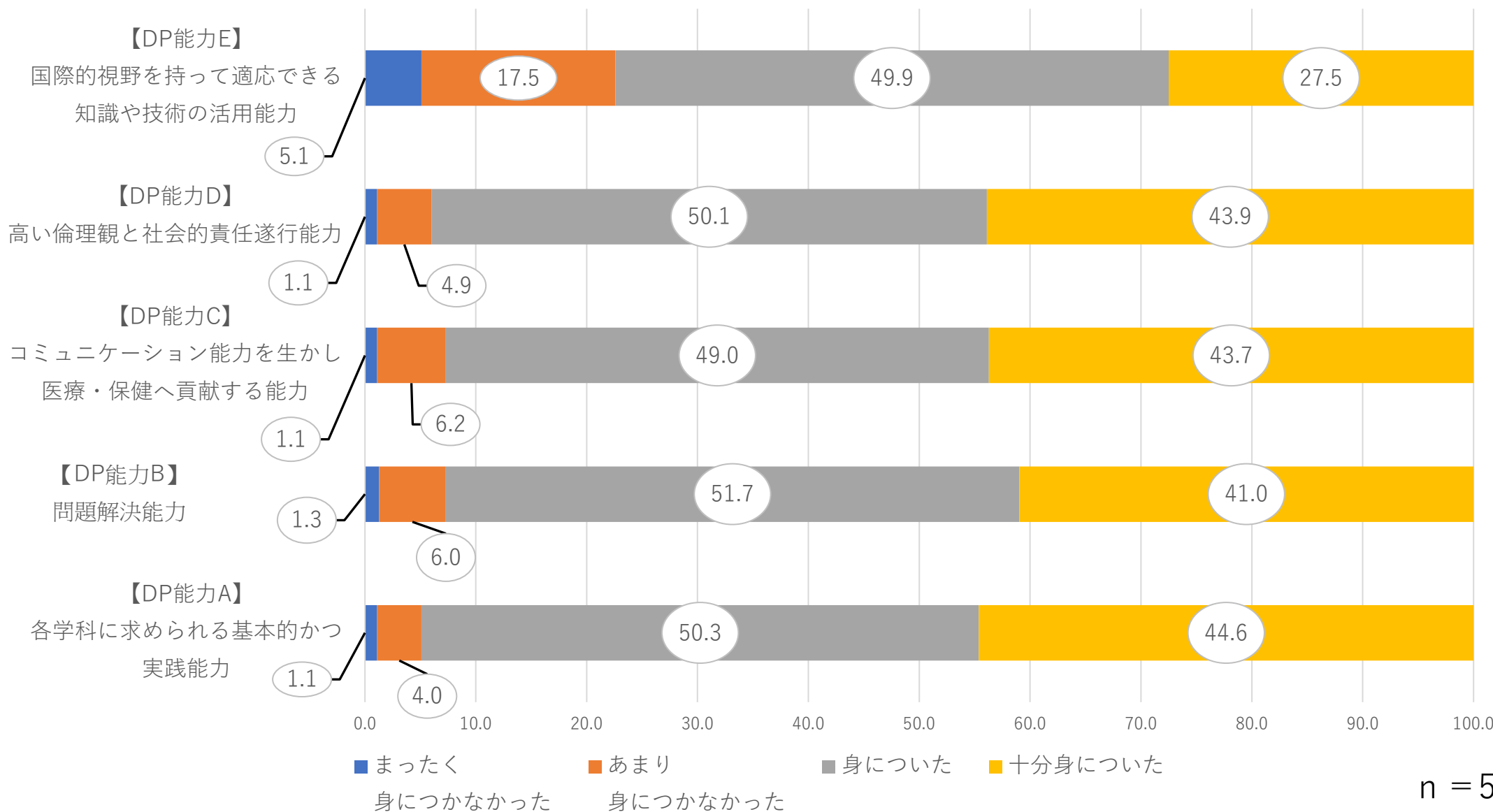
単位：％



n = 549

# Q10. 保健学部が定めるディプロマ・ポリシー能力（DP能力）をどの程度身につけましたか。（A～E）

単位：％



n = 549

## 総評：保健学部（井の頭・三鷹キャンパス）

保健学部（井の頭および三鷹キャンパス）の卒業生に対し、在学中の「学習への取り組み・学習時間、各活動への熱心度、卒業研究」、「大学での教育内容や学生生活への満足度」、および「保健学部が定めるディプロマ・ポリシー能力」等に関するアンケート調査を実施した。

その結果、在学中の学習経験については、「課されたレポートや課題は、少しでも良いものに仕上げようと努力した」と回答した卒業生が全体の91.6%を占めた。「授業で学んだ知識を他の科目の学びに関連付けて考えた」と回答した者は86.9%、「授業やゼミでのプレゼンテーションの際は、何を質問されても大丈夫なように十分準備した」と回答した者は80.3%であった。

授業以外の1週間あたりの平均学習時間においては、1～2年生では「1～5時間」が49.7%、3年生でも「1～5時間」が46.1%と最も多く、4年生では「6～10時間」が30.2%と最多であった。また、各活動への熱心度では「専門科目の演習・実習」が88.7%と最も高く、次いで「専門科目の講義」が82.3%、「一般教育科目」が63.4%であった。一方、「部活動・サークル活動」の熱心度は最も低い28.4%にとどまり、井の頭および三鷹キャンパスの学生は正課外活動よりも専攻科目の学習に主眼を置いていることが窺える。

卒業研究の振り返りでは、「困難なことを最後までやり遂げる重要性を実感できた」が87.4%、「卒業研究に熱心に取り組んだ」が85.4%であった。実施内容や評価に関する項目でも、「教員の指導が十分であった」が82.7%、「卒業研究の出来に満足している」が81.2%、「教員の指導を踏まえて自分から率先して能動的に取り組んだ」が81.1%に達した。これらのことから、卒業生は卒業研究に主体的に取り組む、その成果にも満足していると考えられる。

「大学での教育内容や学生生活への満足度」については、「専門教育または所属学科の授業」と「将来の仕事と授業の結びつき」に満足と回答した者が同率で92.7%、「教員の授業の進め方・指導内容」に満足と回答した者が88.3%であった。また、「友人との人間関係」に満足と回答した者は90.2%、「学部での学生生活全般」に満足と回答した者は81.4%であり、教育内容・学生生活ともに満足度は高かった。更に、「卒業後も主体的に学び続ける力」が身についたと回答した者が89.4%であり、学部教育の成果は非常に高いと判断できる。

「保健学部が定めるディプロマ・ポリシー能力」に関するアンケート結果では、「高い倫理観と社会的責任遂行能力」、「コミュニケーション能力を生かし医療・保健へ貢献する能力」、「問題解決能力」、「各学科に求められる基本的かつ実践的能力」の各項目において、92.7%以上の卒業生が「身についた」と回答した。一方、「国際的視野を持って適応できる知識や技術の活用能力」に肯定的な回答をした卒業生は77.4%にとどまった。この結果は、正課外活動への熱心度の低さと同様に、物価高や円安といった社会情勢により海外研修等が制限されたことが影響していると推察される。

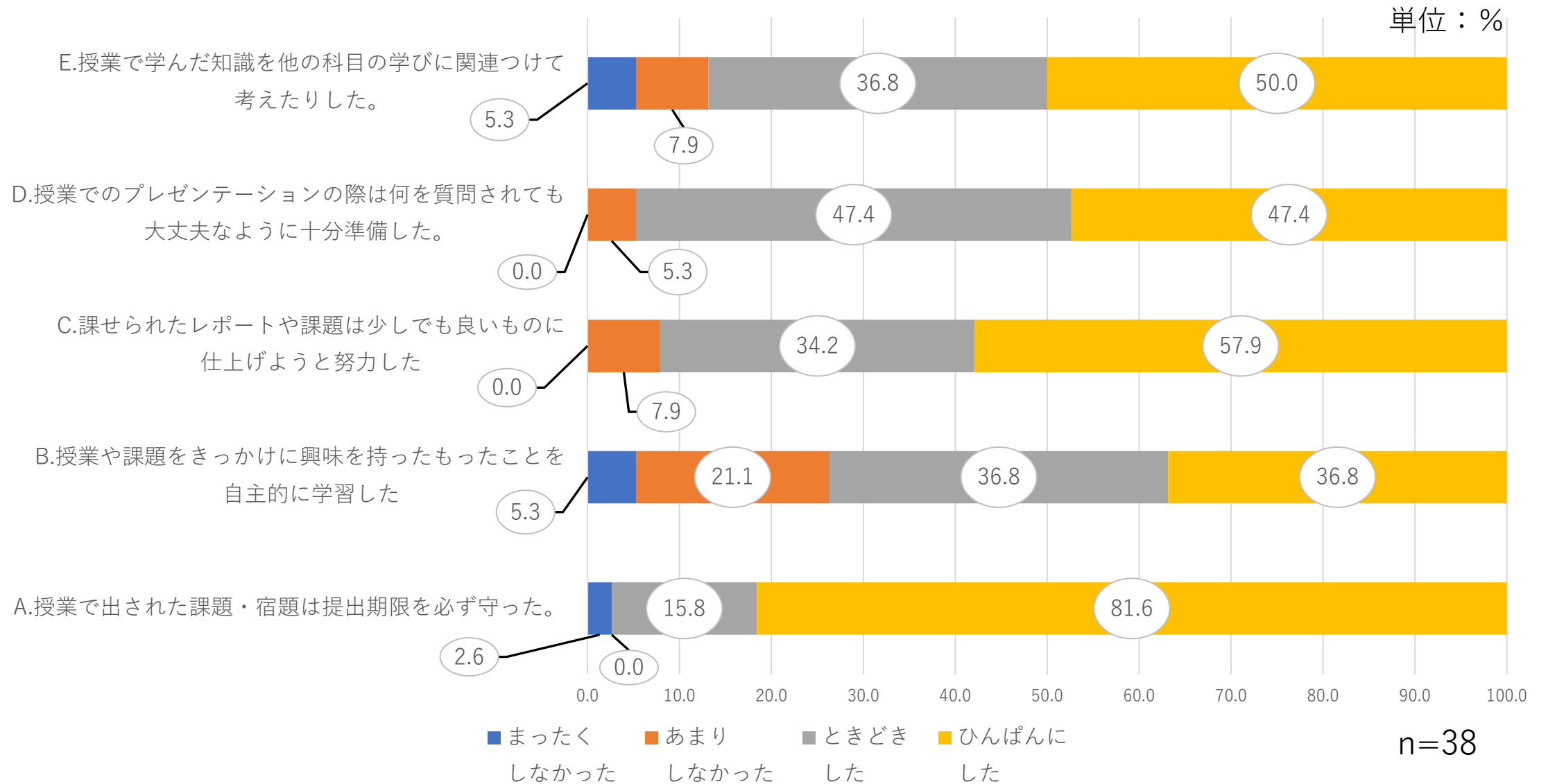
以上の結果より、現在の学部教育は、将来的に保健医療分野で十分な実力を発揮できる人材を堅実に養成できていると考えられた。

# 【保健学部 健康福祉学科（八王子キャンパス）】

2025.3月卒業時アンケート結果

# I.大学での学業についてお聞きします。

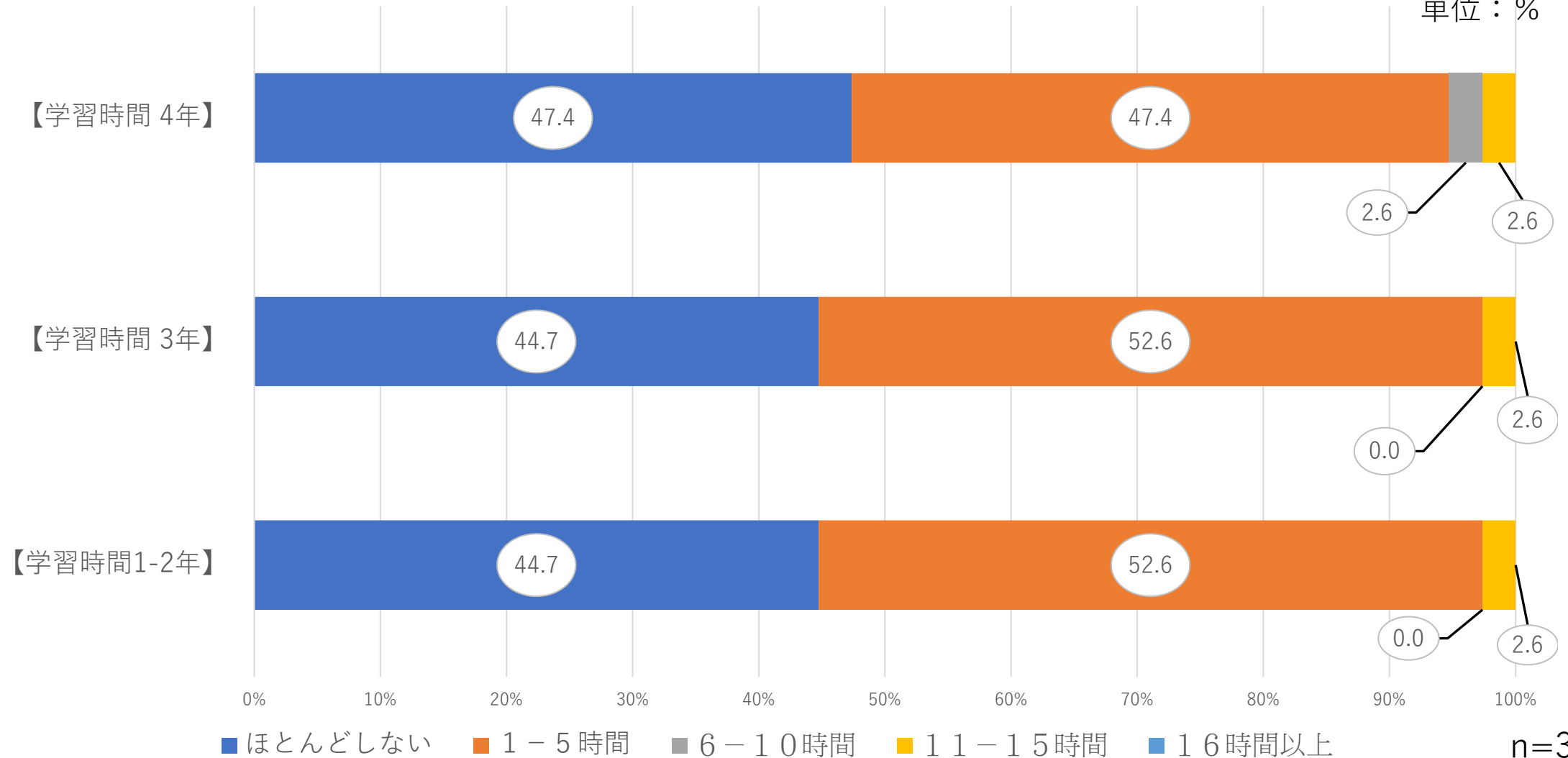
(1) あなたは大学の授業や課題などの学習に関して、次のようなことをどのくらい取り組みましたか。



# 1.大学での学業についてお聞きします。

(2) あなたは授業への出席以外に、一週間あたり平均して何時間ほど「自学自習（予習・復習・課題など授業やゼミに関する学習）」をしましたか。

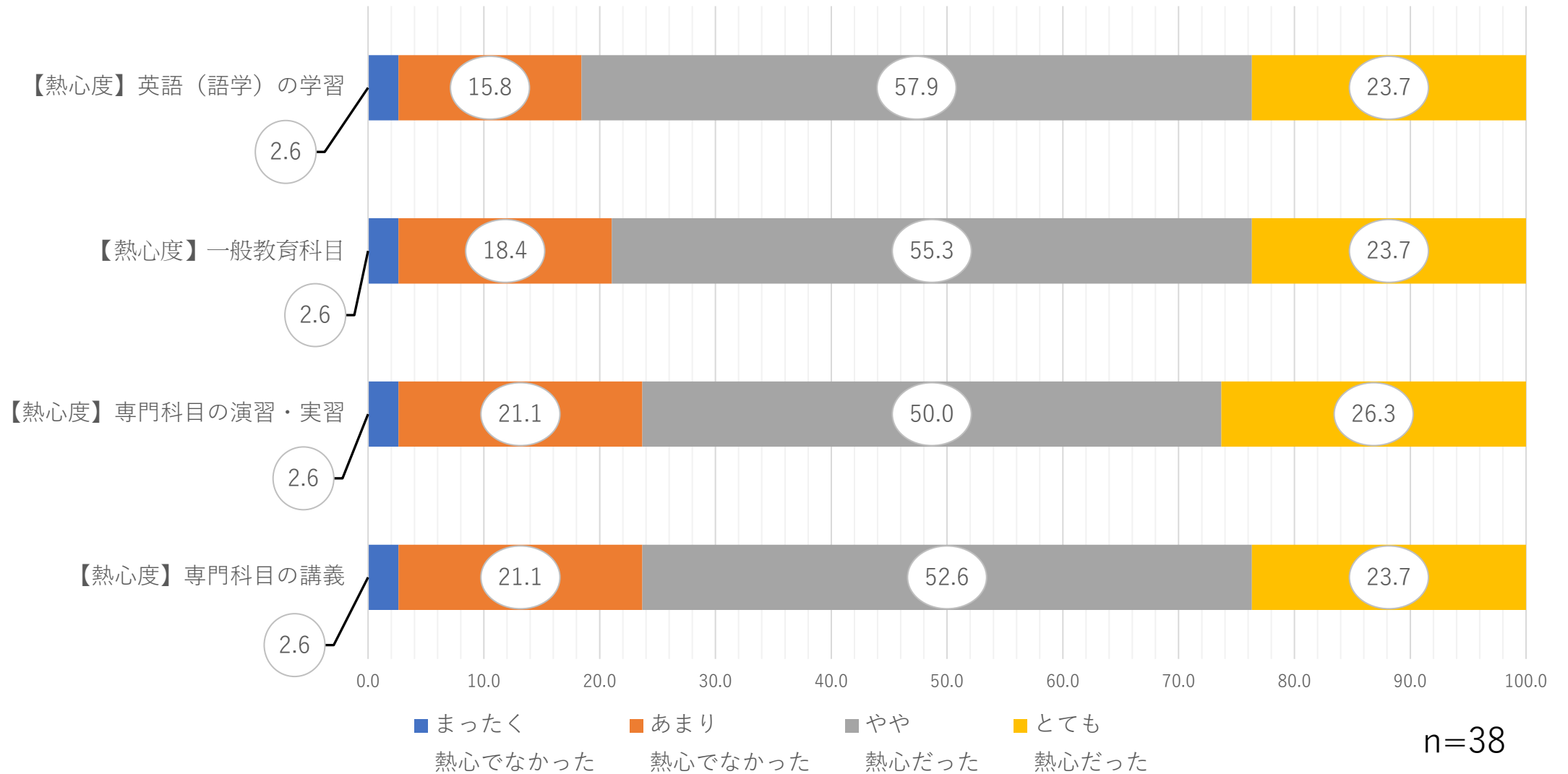
単位：％



# 1.大学での学業についてお聞きします。

(3) あなたは在学中の学習についてどの程度熱心に取り組みましたか。

単位：％



## II. 入学時に所属した部活動についてお聞きします。

(1) あなたが入学時に所属した部を教えてください。

|             | n  |  | %     |
|-------------|----|--|-------|
| 硬式野球部       | 31 |  | 81.6  |
| 男子バスケットボール部 | 7  |  | 18.4  |
| 合 計         | 38 |  | 100.0 |

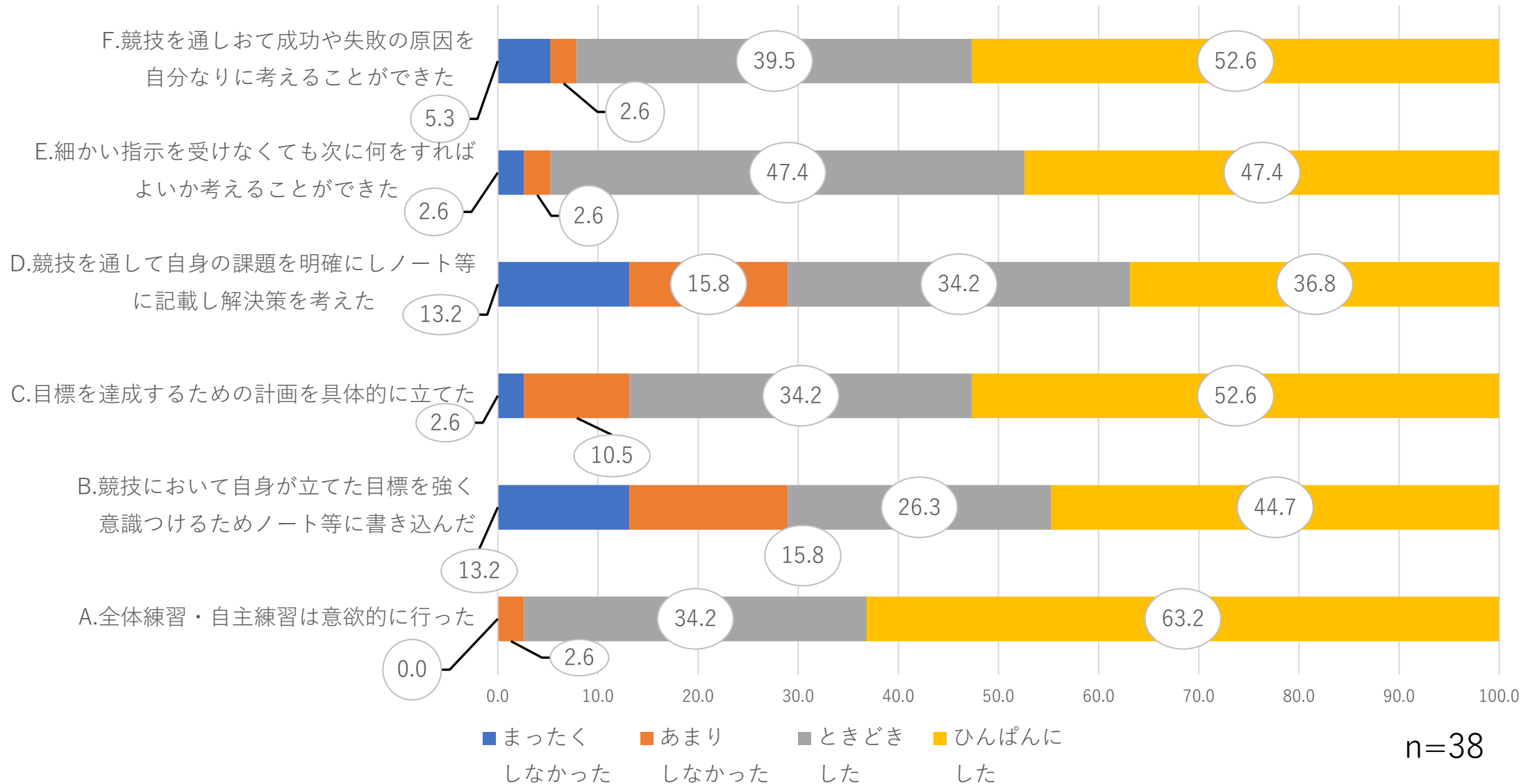
(2) 入部後、全体練習や対外試合に参加した継続期間を教えてください。

|                  | n  |  | %     |
|------------------|----|--|-------|
| 1年次～2年次まで        | 2  |  | 5.3   |
| 3年次まで            | 15 |  | 39.5  |
| 4年次まで（春季大会までも含む） | 21 |  | 55.3  |
| 合計               | 38 |  | 100.0 |



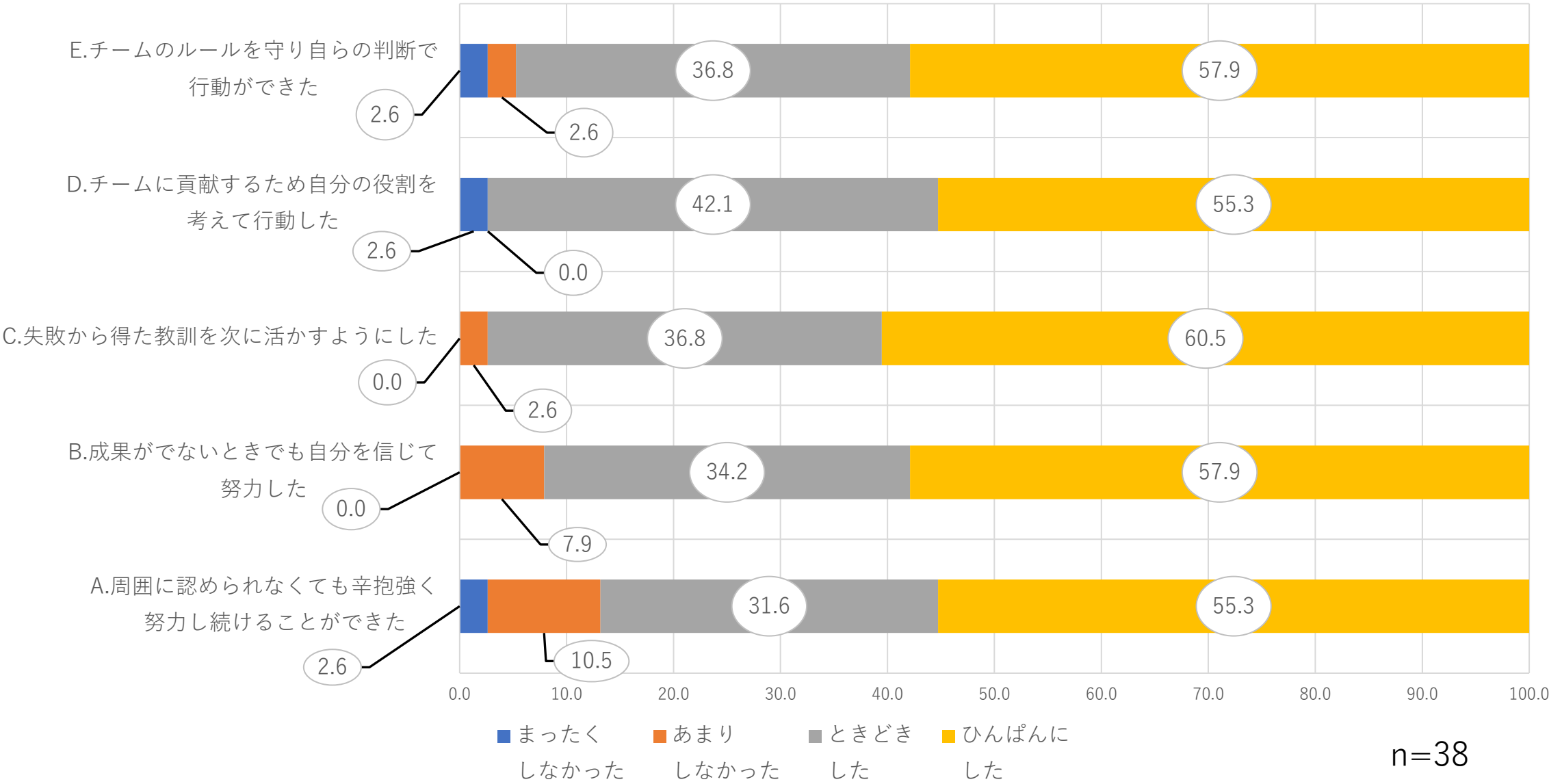
II. (3) 部活動の継続した期間に自分自身に取り組んだことを教えてください。

単位：％



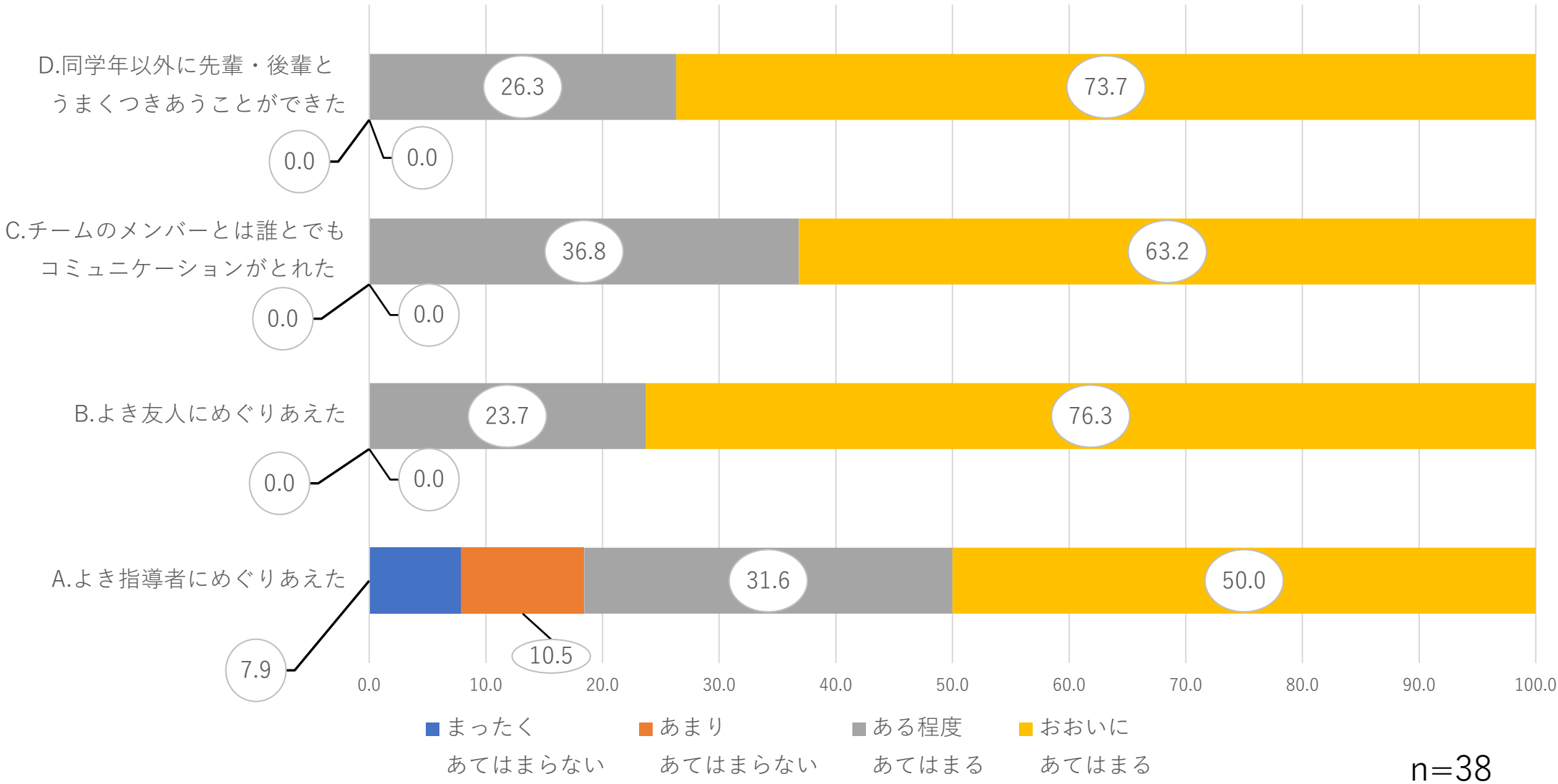
II. (4) 部活動をととして次の内容をどの程度、経験しましたか。

単位：％



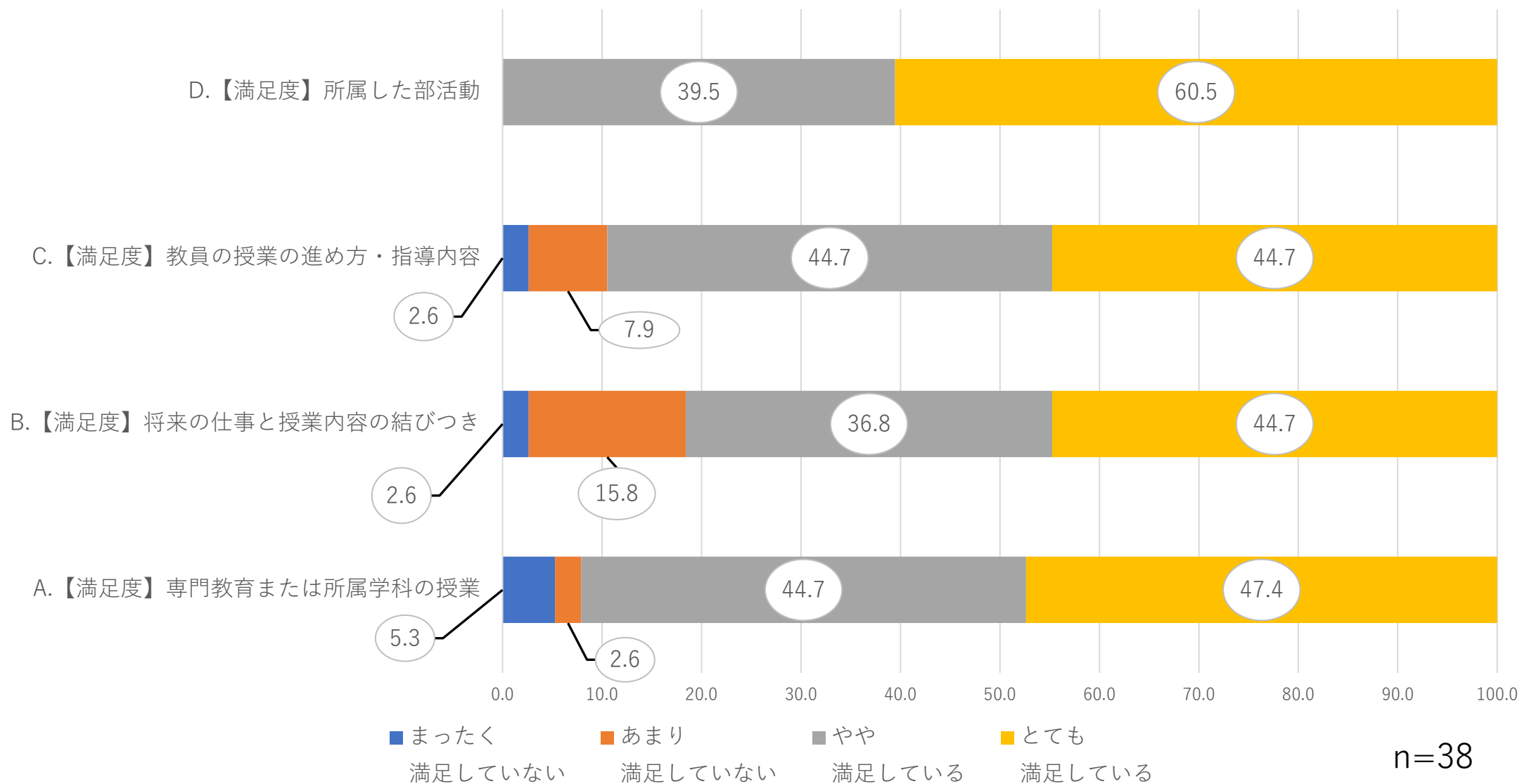
II. (5) 部活動をとおして次のことがらはどの程度あてはまりますか。

単位：％



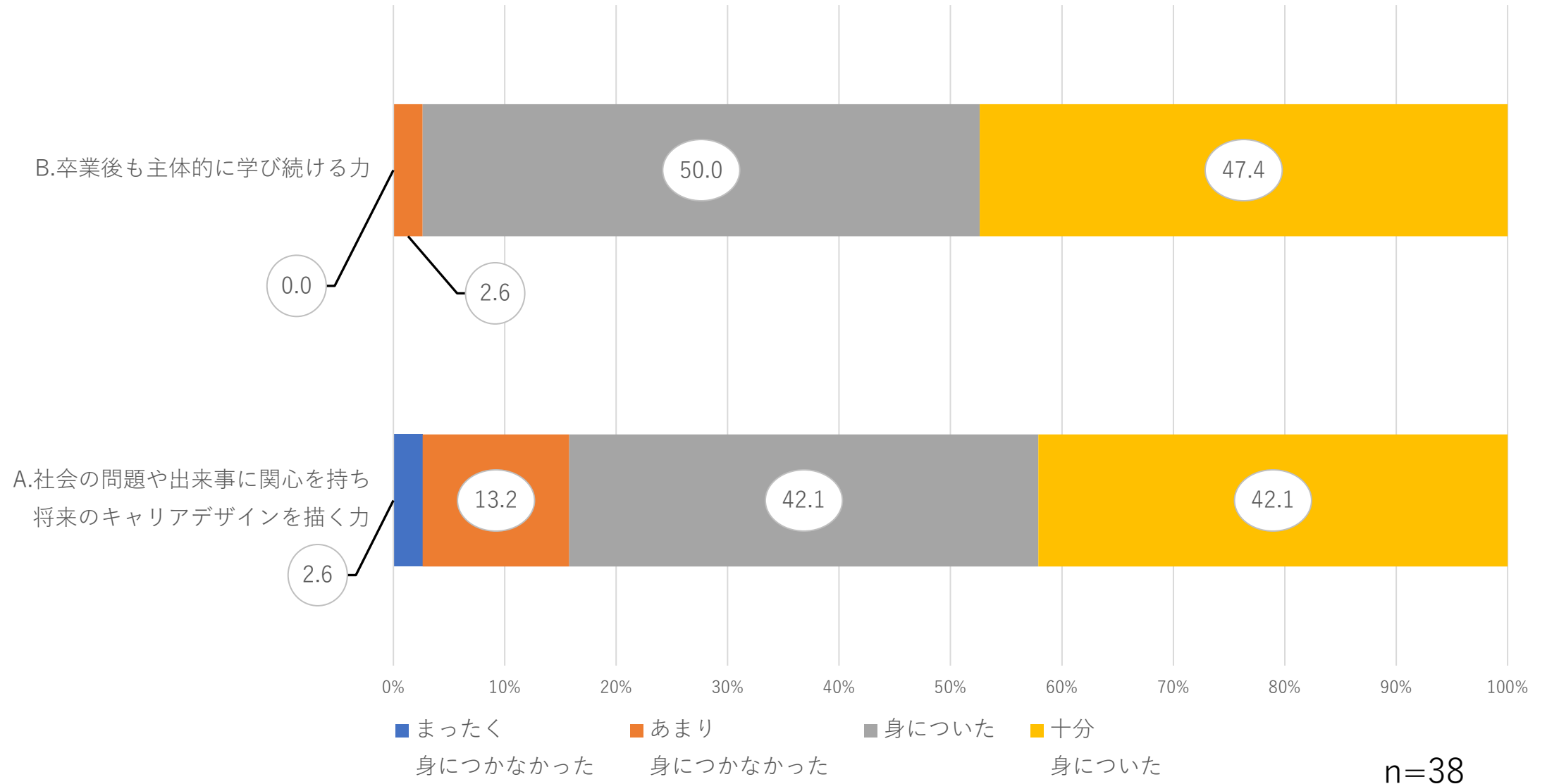
### Ⅲ. あなたは大学で教育内容や学生生活にどの程度満足していますか。

単位：％



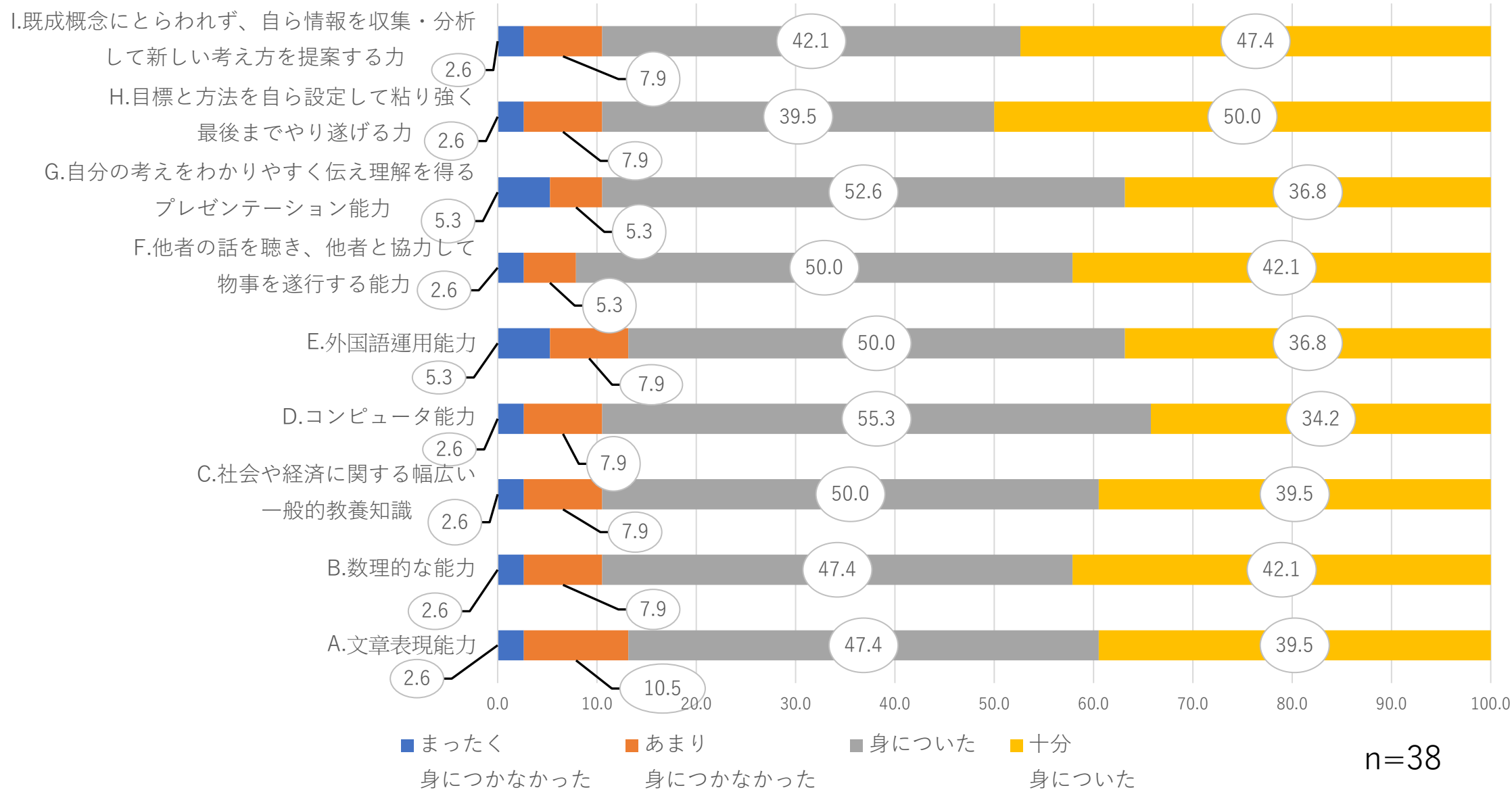
#### IV. あなたは在学中に、次の力をどの程度身に付けたとおもいますか。

単位：％



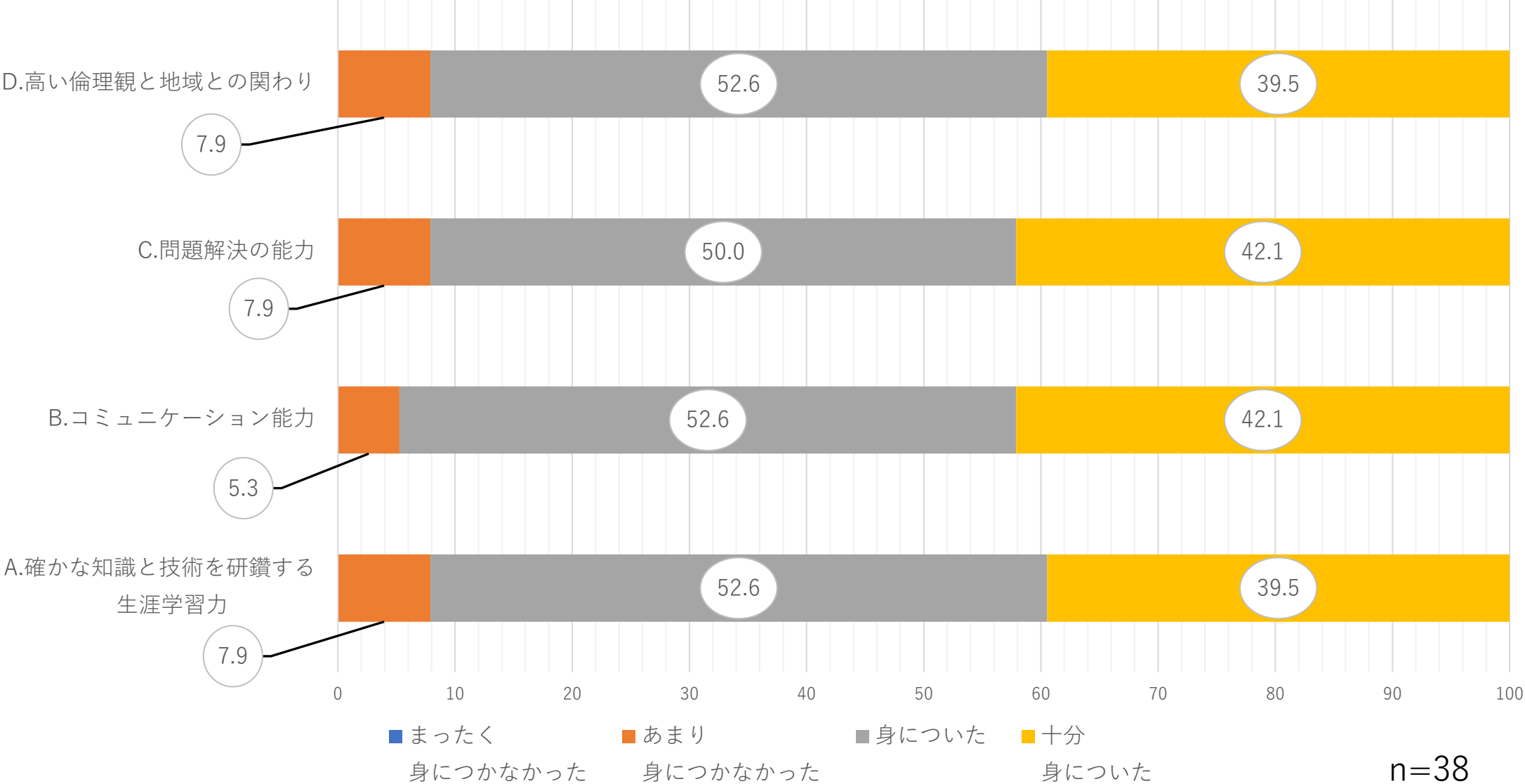
# V－1. あなたは在学中に、次のような知識・能力をどの程度身に付けたとおもいますか。

単位：％



V-2. 保健学部健康福祉学科が定めるディプロマ・ポリシー能力の修得

単位：％



## 総評：保健学部（八王子キャンパス）

保健学部（八王子キャンパス）の卒業生に対し、在学中の「学習への取り組み・学習時間、学習への熱心度」、「所属した部活動への取り組みや経験したこと」、「大学での教育内容や学生生活への満足度」、および「保健学部が定めるディプロマ・ポリシー能力」等に関するアンケート調査を実施した。

その結果、在学中の学習経験については、「授業で出された課題・宿題は提出期限を必ず守った」と回答した卒業生が全体の97.4%を占めた。「授業でのプレゼンテーションの際は何を質問されても大丈夫なように十分準備した」と回答した者は94.7%、「課されたレポートや課題は少しでも良いものに仕上げようと努力した」と回答した者は92.1%であった。

授業以外の1週間あたりの平均学習時間においては、1～2年生、3年生、4年生のすべてにおいて「1～5時間」と回答した者が最も多く、それぞれ52.6%、52.6%、47.4%であった。また、学習への熱心度では「英語（語学）の学習」が最も高く81.6%で、次いで「一般教育科目」が78.9%であった。

所属した部活動での取り組みでは、「全体練習・自主練習は意欲的に行った」が97.4%と最も高く、次いで「細かい指示を受けなくても次に何をすればよいか考えることができた」が94.7%、「競技を通して成功や失敗の原因を自分なりに考えることができた」が92.1%であった。部活動を通じた経験では、「失敗から得た教訓を次に活かすようにした」と「チームに貢献するため自分の役割を考えて行動した」が最も高い97.4%で、次いで「チームのルールを守り自らの判断で行動ができた」が94.7%であった。更に、「よき友人にめぐりあえた」、「チームのメンバーとは誰とでもコミュニケーションがとれた」、「同学年以外に先輩・後輩とうまくつきあうことができた」の各項目において全員（100%）が肯定的に回答しており、八王子キャンパスでは学業のみならず、正課外活動である部活動も充実していたことが窺える。

「大学での教育内容や学生生活への満足度」については、「所属した部活動」に満足と回答した者が100%、「専門教育または所属学科の授業」が92.1%、「教員の授業の進め方・指導内容」が89.5%であり、部活動・教育内容ともに満足度は高かった。さらに、「卒業後も主体的に学び続ける力」が身についたと回答した者が97.4%であった。具体的な項目では、「他者の話を聴き、他者と協力して物事を遂行する能力」が92.1%、「コンピュータ能力」、「自分の考えをわかりやすく伝え理解を得るプレゼンテーション能力」、「目標と方法を自ら設定して粘り強く最後までやり遂げる力」、「既成概念にとらわれず、自ら情報を収集・分析して新しい考え方を提案する力」が同率で89.5%と高く、これらから八王子キャンパスにおける教育成果は非常に高いと判断できる。

「保健学部が定めるディプロマ・ポリシー能力」に関するアンケート結果では、「高い倫理観と社会的責任遂行能力」、「コミュニケーション能力を生かし医療・保健へ貢献する能力」、「問題解決能力」、「各学科に求められる基本的かつ実践的能力」の各項目において、92.1%以上の卒業生が「身についた」と回答した。

以上の結果より、八王子キャンパスにおける現在の学部教育は、正課・正課外活動ともに充実しており、社会に貢献できる人材を確実に養成できていると考えられる。